

社協だより



第358号
(2026年7月号)

ふれあいネットワーク

～①あわせの ②かけはしは ③まごころこめてつくるもの～



社会福祉 法人 色麻町社会福祉協議会

色麻町デイサービスセンター

色麻学園吹奏楽部のみなさんによる演奏会



6月13日(土)、色麻学園吹奏楽部のみなさんがボランティアとして色麻町デイサービスセンターを訪れ、素敵な演奏を届けてくださいました。迫力ある生の演奏に、会場内は手拍子と笑顔に包まれました。吹奏楽部のみなさんありがとうございました。



この広報誌は、みなさんの会費と共同募金配分金により発行しております。

色麻町社会福祉協議会 令和8年度 事業計画

基本理念 共に支え合い、助け合える、安全安心な町づくり・地域づくり
～私たちは「だれもが、世代や分野を超えて『丸ごと』つながる地域社会」をめざします～

基本方針

色麻町では人口減少と高齢化が進む中、地域のつながりの変化や生活課題の多様化が見られ、住民を支える地域福祉の役割がより重要になっています。令和7年度には町と社会福祉協議会が一体となって地域福祉計画・地域福祉活動計画を策定し、令和8年度から新たな推進体制が始まります。本会はその実施主体として、地域福祉の基盤づくりと活動の充実に取り組みます。「全国社会福祉協議会 基本要項2025」の理念を踏まえ、多様な主体が協力し合う「我が事・丸ごと」の地域づくりを進めます。

介護・障がい福祉サービスでは、職員の専門性向上や連携強化を図り、地域包括ケアの一翼を担う体制を整えます。

本会は、地域の福祉課題に迅速かつ柔軟に対応し、誰もが安心して暮らし続けられる地域共生社会の実現を目指して取り組んでまいります。

地域福祉活動事業

- ・社会福祉協議会会員加入への推進
- ・金婚式の開催
- ・高齢者世帯への援護「さわやか会」実施
- ・高齢者スポーツ事業への支援
- ・上寿祝い（100歳の方へ祝い金贈呈）
- ・敬老会（町と共催）
- ・ひきこもり等家族交流会の開催
- ・車椅子貸出事業
- ・福祉教育（学校への助成、福祉学習の推進等）
- ・地域活動推進事業（こども園への助成）
- ・サマーボランティア（児童・学生の体験事業）
- ・町民向け福祉教育事業
- ・生活相談所の開設（困りごと相談）
- ・日常生活自立支援事業（まもり～ぶ）
- ・生活福祉資金の貸付
- ・生活安定資金の貸付
- ・罹災者に対する援護
- ・総合相談事業
- ・ボランティア活動の推進
- ・お茶っこ会開催支援
- ・ブックスタート
- ・赤い羽根共同募金運動への協力
- ・生活支援体制整備事業
- 「支え合い情報誌発行」「ふれあいは一と訪問事業」等
- ・広報活動

社協会費につきまして、ご協力をいただきました皆様に心からお礼申し上げます。皆様からお寄せいただきました会費は地域に根ざした福祉活動を進めるための大切な財源として、色麻町社協の地域福祉事業の推進に活用させていただきます。

福祉団体の支援

- ・町介護者家族の会
- ・町ボランティア友の会
- …の団体活動の支援



福祉サービス事業

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
 - ・訪問介護サービス
 - ・介護予防・日常生活支援総合事業
 - ・居宅介護サービス
 - ・重度訪問介護サービス
 - ・行動援護サービス
- ・通所介護事業
 - ・通所介護サービス
 - ・介護予防・日常生活支援総合事業
 - ・身体障害者デイサービス事業
- ・地域活動支援センター「ゆうゆう」

ご寄附・ご協力ありがとうございました 【令和8年3月1日～5月31日分】

ご寄附

- ・匿名 様 シルバーカー
ご活用くださいと。
- ・匿名 様 オムツ3袋、パット3袋
ご活用くださいと。
- ・石川登喜子 様(志津) オムツ2袋、12枚
ご活用くださいと。

- ・大谷 様(道命) タオル111枚
ご活用くださいと。

使用済み切手ご提供者

- ・匿名 様
- ・(株)ヤマサ石油 様
- ・色麻学園 様
- ・千葉としえ 様

令和8年度 当初予算

【収入】

(単位：千円)

項 目	説 明	本年度予算額
会費収入	一般会費 1口1,200円 賛助会費 1口3,000円 特別会費 1口5,000円 ふるさとサポート会費 1口2,000円	2,272
寄附金収入	皆様からのご寄附	150
経常経費補助金収入	色麻町(人件費補助金)、宮城県社協(ボランティア活動補助金)、共同募金一般配分金、その他	24,098
受託金収入	生活福祉資金貸付委託事務、生活支援コーディネーター委託、生活相談所委託、地域活動支援センター指定管理	16,131
貸付事業収入	生活安定資金貸付による償還金	500
事業収入	ボランティア保険取扱手数料、事業参加費	215
介護保険事業収入	居宅介護支援、訪問介護、デイサービスの収入	148,061
障害福祉サービス等事業収入	居宅訪問介護、行動援護、重度訪問介護	13,220
その他の事業収入	地域活動支援センター販売収入	122
その他の収入	雑収入、受取利息配当金収入、積立資産取崩収入	5,678
収入計		210,447

【支出】

項 目	説 明	本年度予算額
法人運営事業	社会福祉協議会を運営していくための費用	30,213
地域福祉事業	地域福祉活動における費用、町福祉関連2団体への助成金など	6,630
生活相談事業	生活相談所を開設するための費用	49
ボランティアセンター活動事業	ボランティア研修会の開催費用など	151
生活福祉資金貸付事務	生活福祉資金貸付事務費用	114
生活安定資金貸付事業	生活安定への援護を目的とした貸付金	518
共同募金配分金事業	高齢者、障がい児・者、児童・青少年、福祉育成・援助、ボランティア活動育成、広報発行費用の一部など	2,246
居宅介護支援事業	色麻社協ケアセンターを運営していくための費用	34,625
訪問介護事業	訪問介護事業を運営していくための費用	52,700
通所介護事業	色麻町デイサービスセンターを運営していくための費用	69,491
地域活動支援センター	地域活動支援センター「ゆうゆう」を運営していくための費用	11,099
支出計		207,836
当期収支差額計		2,611

社会福祉協議会カレンダー

(令和8年7月1日～9月30日)

★ふれあいはーと訪問事業弁当配達★

7月1日(水)、2日(木) 11:30～(各地域)

★社協カフェ★

7月7日(火) 10:00～(一般社団法人そにやる)

★第27回金婚式★

7月9日(木) 11:00～(町農村環境改善センター)

★ほっとカフェ～ひきこもりの家族会★

7月15日(水) 10:00～(一般社団法人そにやる)

★民生委員児童委員協議会定例会★

7月16日(木) 13:30～(町保健福祉センター)

★サマーボランティア★

7月30日(木) 10:00～(町保健福祉センター)

★民生委員児童委員協議会定例会★

8月27日(木) 13:30～(町保健福祉センター)

★社協カフェ★

9月2日(水) 10:00～(町保健福祉センター)

★ほっとカフェ～ひきこもりの家族会★

9月16日(水) 10:00～(一般社団法人そにやる)

★すくすくセミナー(ブックスタート)★

9月18日(金) 13:00～(町保健福祉センター)

★民生委員児童委員協議会定例会★

9月24日(木) 13:30～(町保健福祉センター)

色麻町ボランティア友の会の紹介

色麻町ボランティア友の会は、町内の福祉施設や役場前、色麻学園での草取り・花植えをはじめ、金婚式でのお手伝いや、かっぱのふるさとまつりでの麦茶サービス、町民秋まつりでのチャリティーバザーなど、年間を通して幅広くボランティア活動をしています。

現在、約170名の会員のみなさんが在籍し、力を合わせ、和気あいあいと活動しています。

役場前の草取り



金婚式のお手伝い



町民秋まつりのバザー



加美老人保健施設の草取り



令和8年5月20日(水) 加美老人保健施設



令和8年5月27日(水) 加美老人保健施設

福ふくカフェ

3月11日(水)、町保健福祉センターで「福ふくカフェ」を開催しました。会場には「障がい福祉相談」「ニュースポーツ体験(卓球バレー・ソフトダーツ)」「カフェ」の3つのコーナーを設け、参加者のみなさんに自由に楽しんでいただきました。当日は、町保健福祉課の保健師や色麻町レクリエーション協会のみなさんにもご協力いただきました。

開始直後は卓球バレーが人気で、一緒に体を動かすうちに会場には笑顔が広がり、参加者同士の距離が自然と縮まっていく様子が見られました。また、カフェコーナーでは飲み物を片手にゆったりと語り合い、和やかな時間を過ごされていました。

参加者のみなさんにとって、気軽に交流しながら心も体もほぐれる、穏やかなひとときとなったようです。



この事業は、赤い羽根共同募金の配分金で行っています。

さわやか会

3月26日(木)、平沢交流センターかっぱのゆで「さわやか会」を開催し、15名が参加しました。午前中は温泉と昼食でゆったりとリフレッシュ。午後からは公文学習療法センターの講師による「あたまの健康セミナー」が行われ、脳トレの読み書きや数字並べに笑顔で挑戦しました。参加者からは「今後の自分にとって一番大切なことを学べた」「来年も元気に参加したい」との声が寄せられ、楽しく学んだ充実した日となりました。



この事業は、赤い羽根共同募金の配分金で行っています。

まもり〜ぶ 〈日常生活自立支援事業〉

福祉サービスの利用や、日常的な金銭管理、通帳・実印等の保管にお困りの方を対象に、生活支援員が訪問して日常生活のお金の使い方のサポート、その他福祉の悩みの相談に乗ります。

- **対象**：主に在宅の認知症高齢者・障がいのある方、お金の管理が苦手な方などで、契約内容の理解・契約が可能な方。
- **料金**：基本料金（1カ月700円）、サービス料（業務開始から60分まで1,200円、以後は30分毎に600円を加算）、貸金庫利用の場合（1カ月300円）、ほか走行距離に応じた料金がかかります。（非課税世帯については、サービス料金と旅費が半額免除になる場合があります）詳しくはお気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】色麻町社会福祉協議会（地域福祉推進係） 電話：65-2260

上寿祝 ～100歳おめでとございます～

5月6日(土)、伊藤ともいさん(北大地区)は、100歳を迎えられ、色麻町からの敬老祝い金に併せて、本会から上寿祝いを贈りました。

長寿の秘訣は毎日の食事だそうで、一番の楽しみは「お嫁さんが作ってくれる半熟の味玉を毎朝食べること」。95歳まで運動を続け、今でも骨がとても丈夫です。

ともいさんは、「家族のみんなに良くしてもらったから長生きできた。大事にしてもらえて、とても幸せ」と満面の笑みで語ってくださいました。これからもお体に気をつけて、お元気で幸せな日々を過ごされますことを願っております。



色麻町老人クラブ連合会 ～パタンク大会～

5月15日(金)、色麻町コミュニティセンターで「色麻町老人クラブパタンク大会」が開催され、36名のみなさんが参加しました。本会では、高齢者の健康維持促進を図ることを目的に、同連合会が主催するスポーツ事業へ年1回の助成を行っており、当日は参加賞として記念品を贈呈させていただきました。



車いす貸出しています

車いすが一時的に必要な方に対し、車いす貸出事業を行っています。

＜例えば……こんな時にご利用いただけます＞

- 「入院中・入所中の家族が一時帰宅する」
- 「旅行や観光、お出かけに行きたい」
- 「病院に行くのに使いたい」「骨折してしまった」など。

●貸出期間：3ヶ月以内（特別な事情がある場合は、最大6ヶ月まで延長できます）

●利用料金：無料

●貸出・返却：原則として社協窓口

（窓口にて、申請書にご記入の上、貸出となります）

※台数には限りがあるため、必ず事前に貸出可能かお問い合わせの上でお越しください。

（利用中の事故や、著しい過失による破損等は自己責任となります）

【お問い合わせ】色麻町社会福祉協議会（電話：65-2260）



宮城県北部保健福祉事務所 令和8年度手話学習会

日時：令和8年9月15日(火)

午後6時30分から午後8時まで

場所：宮城県大崎合同庁舎1階
大会議室 ※参加無料

対象者：大崎管内の住民の方などで、手話を学びたい方

テーマ：「自分で始める手話の学習方法」

内容：かんたん手話体験など

申込：令和8年9月10日(木)まで下記
申込フォームにて申し込み

<https://logoform.jp/form/GQGB/1577624>

【お問い合わせ】

宮城県北部保健福祉事務所
母子・障害第二班
(電話：87-8011)



☆生活相談所☆お困りごとがある方は下記までお問い合わせください。日程調整後ご相談に応じます。

発行：社会福祉法人色麻町社会福祉協議会

〔問合せ先〕 〒981-4122 宮城県加美郡色麻町四竈字杉成 27-2

TEL：0229-65-2260 FAX：0229-66-1713 E-mail：shikama.shakyo@vesta.ocn.ne.jp

URL：<https://shikama-shakyo.net/>

※ホームページにも、写真を掲載しています。ぜひご覧ください。